

ヘパリン

作用機序 アンチトロンビンと結合



ヘパリン



トロンビンや10因子と結合し
フィブリンの生成を抑制

ヘパリン



分子量が大きい＝胎盤通過しない
妊婦OK

ダルテパリン



分子量が小さい＝胎盤通過する
妊婦NG